

第5回福祉用具専門相談員研究大会

開催案内

【テーマ】

未来を支える福祉用具サービスの可能性

～ ご利用者が自分らしく生きていくための
福祉用具専門相談員の使命と役割 ～

2024年6月19日（水）

会場：千里ライフサイエンスセンター
（オンライン併用）

大会長メッセージ

この度、第5回福祉用具専門相談員研究大会は、初めての地方開催となる大阪で開催されることとなりました。福祉用具専門相談員の研究大会が、今後全国に普及していく布石として期待されているところです。

今回の大会テーマは、「未来を支える福祉用具サービスの可能性」としました。

日本の高齢化率が、総人口の減少と少子化の進行が相俟って2050年には約40%に達しようとしている中において、生産年齢人口は減少の一途をたどり、ますます介護分野の人材が不足し、生産性の低下が懸念されているところです。

そうした状況下でも、ご利用者が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくための一助となるのが福祉用具専門相談員の存在です。福祉用具専門相談員には、ご利用者やご家族が抱えている生活の課題を住環境整備や福祉用具サービスの提供によって解決し、ご本人の自発的な生活意欲の向上につなげ、望んでおられる生活を実現するための使命と役割があります。

地域包括ケアシステムの構築が推進される中で、医療と介護の連携のもと、福祉用具の専門職として、サービス担当者会議や地域ケア会議で発言する場も増えてきました。一方で、給付の最適化の観点においては、我々福祉用具専門相談員は、科学的根拠に基づいた情報をケアチームに提供し、福祉用具の利用効果についてエビデンスを示していく取り組みが求められているのです。

2024年は、医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改正の年です。すべての人がお互いの人権と尊厳を大事にして生きていけるインクルーシブな共生社会の実現に向けて、我々福祉用具専門相談員は、その職域である安心・安全・快適な福祉用具サービスの提供を通じた貢献を果たせるよう、自らの資質向上と自己研鑽は必要不可欠です。

この研究大会は、福祉用具専門相談員にとって、発表を通じた学びの場となります。福祉用具専門相談員としての資質を磨き、社会的地位と信頼性の向上のためにも、多数のご参加をお待ちしております。

第5回福祉用具専門相談員研究大会 大会長 記虎 孝年

1. 第5回福祉用具専門相談員研究大会 開催概要

【日程】

2024年（令和6年）6月19日（水）

【会場】

千里ライフサイエンスセンター ※オンライン併用
大阪府豊中市新千里東町1-4-2

【主催】

第5回福祉用具専門相談員研究大会 実行委員会

【共催】

（一社）全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん）

（一社）日本福祉用具供給協会（日福協）

【大会組織】

| | | |
|-------|--------|----------------------------|
| 大会長 | 記虎 孝年 | （関西シルバーサービス協会 理事長） |
| 副大会長 | 小野木 孝二 | （日本福祉用具供給協会 理事長） |
| 大会顧問 | 幸田 正孝 | （元 厚生省事務次官） |
| | 山内 繁 | （元 国立障害者リハビリテーションセンター研究所長） |
| 実行委員会 | | |
| 委員長 | 鈴木 みどり | （株式会社トップコーポレーション） |
| 委員 | 高木 克彦 | （川村義肢株式会社） |
| | 浦野 徳也 | （株式会社ポート・リハビリサービス） |
| | 淵上 敬史 | （株式会社ウイズ） |
| | 橘田 直樹 | （株式会社ヤマシタ） |
| | 平田 拓 | （フランスベッド株式会社） |
| | 富沢 泰輔 | （株式会社トーカイ） |
| | 古沢 林太郎 | （株式会社トーカイ） |
| | 福島 伴彦 | （株式会社カクイックスウィング） |
| | 川口 隆 | （全国福祉用具専門相談員協会） |
| | 中村 一男 | （全国福祉用具専門相談員協会） |
| | 中沢 淳 | （全国福祉用具専門相談員協会） |
| | 柳田 磨利子 | （全国福祉用具専門相談員協会） |
| | 伊藤 広成 | （日本福祉用具供給協会） |
| | 淡路 陽子 | （日本福祉用具供給協会） |
| 顧問 | 酒井 博人 | （総合メディカル株式会社） |

倫理委員会

委員長 白澤 政和 氏（国際医療福祉大学大学院 医療福祉学分野 教授）
委員 中村 一男・中沢 淳

査読委員会

委員長 東畠 弘子 氏（国際医療福祉大学大学院 福祉支援工学分野 教授）
委員 中沢 淳・川口 隆

【後援】（予定）

厚生労働省、大阪府、

（公社）大阪介護支援専門員協会、（公社）大阪介護福祉士会、（公社）大阪府看護協会、（社福）大阪府社会福祉協議会、（一財）大阪府地域福祉推進財団、（一社）回復期リハビリテーション病棟協会、（公社）関西シルバーサービス協会、（一社）こうしゆくゼロ推進協議会、国際医療福祉大学大学院、姿勢活動ケア研究会、（一財）JASPEC、（一社）シルバーサービス振興会、（公社）全国国民健康保険診療施設協議会、（一社）全国デイ・ケア協会、（一社）全国福祉用具人材育成協会、全国福祉用具相談・研修機関協議会、（公社）全国老人福祉施設協議会、（公社）全国老人保健施設協会、（公財）テクノエイド協会、（一社）ナチュラルハートフルケアネットワーク、（公社）日本医師会、（一社）日本介護支援専門員協会、（公社）日本介護福祉士会、（一社）日本義肢協会、（公社）日本義肢装具士協会、（一社）日本車椅子シーティング協会、（一財）日本車椅子シーティング財団、（一社）日本ケアマネジメント学会、（一社）日本言語聴覚士協会、（一社）日本在宅介護協会、（一社）日本作業療法士協会、（公社）日本社会福祉士会、（一社）日本褥瘡学会、（一社）日本生活支援工学会、（一社）日本ノーリフト協会、（一社）日本福祉用具・生活支援用具協会、（公財）日本訪問看護財団、（公社）日本理学療法士協会、（公社）日本リハビリテーション医学会、（特非）日本リハビリテーション看護学会、（一社）日本リハビリテーション工学協会、（一社）日本リハビリテーション病院・施設協会、福祉用具プランナー研究ネットワーク

※50 音順

【プログラム】（予定）

千里ライフサイエンスセンター5階

『第一会場：山村雄一記念ライフホール』

- ・ 受付開始 9:15 ~
- ・ 開会セレモニー 10:00 ~ 10:30
大会長挨拶
来賓挨拶
- ・ 特別講演 10:30 ~ 11:30

演題：「福祉用具の利用支援、評価システムの構築」

-介護場面の画像認識及び暗黙知の言語化及び定量化による評価の今-

座長：記虎 孝年 大会長

講師：筒井 孝子 氏

兵庫県立大学大学院 社会科学部 教授

- ・ 演題発表 12:50 ~ 16:00
- ・ シンポジウム 16:20 ~ 17:30
- ・ 閉会式 17:30 ~ 17:40

『第二会場：サイエンスホール』

- ・ ランチョンセミナー 11:40 ~ 12:20
- ・ 演題発表 12:50 ~ 16:00

『第三会場：Room501, 502, 503』

- ・ ランチョンセミナー 11:40 ~ 12:20
- ・ 演題発表 12:50 ~ 16:00

千里ライフサイエンスセンター6階

『千里ルーム』

- ・ 懇親会 17:55 ~ 19:20

【演題発表座長】

- ・ 長倉 寿子氏
(社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団兵庫県立リハビリテーション中央病院部長(教育・連携担当))
- ・ 村山 尚紀氏
(公益社団法人大阪介護支援専門員協会 研修センター一部長)
- ・ 西山 輝之氏
(一般財団法人JASPEC 事業部部長)
- ・ 竹崎 修一氏
(有限会社スマイルケア 右京営業所所長、福祉用具専門相談員)
- ・ 三浦 徹氏
(総合メディカル株式会社 豊中営業所主任、福祉用具専門相談員)
- ・ 浜垣 英司氏
(株式会社大黒ヘルスケアサービス 本社部門長、福祉用具専門相談員)

※順不同

~~2. 発表者募集要項~~ ※受付を終了いたしました。

【募集内容】

口述発表 35組程度（個人又はチーム）

【応募要件】

- ・ ふくせん会員の福祉用具専門相談員、日福協会会員所属または、関西シルバーサービス協会会員所属であること

※個人、事業所またはチームでの応募が可能です。

※チームでの応募の場合、筆頭の発表者はふくせん会員の福祉用具専門相談員、日福協会会員所属または関西シルバーサービス協会会員である必要がございます。共同演者には、他職種（介護支援専門員、作業療法士、理学療法士等）や、福祉用具メーカー（但し、ふくせん賛助会員、日福協会会員所属または関西シルバーサービス協会会員所属に限る）の登録が可能です。

※上記以外の発表者形式をお考えの場合は事務局までお問合せください。

- ・ 別途、大会長または副大会長が推薦する者

【発表内容】

大会テーマに沿って、以下の発表を募集します。

| テーマ区分 | 関連キーワード | |
|---|---|--|
| テーマ1：（口述発表4） 科学的根拠に基づく 未来に向けた福祉用具の取組 | 福祉用具利用効果 評価スケール(BI・FIM等) PDCAサイクルの推進 介護ロボット・テクノロジー | ADL・QOLの維持改善 アセスメント・モニタリング 介護負担軽減・生産性向上 データ分析・検証 |
| テーマ2：（口述発表2） 福祉用具安全利用に向けた取組 | 事故防止・再発防止 認知症利用者の安全利用推進 多職種・自治体との連携 安全講習会・研修会 | アセスメント・モニタリング リスクマネジメント 事故対応・ヒヤリハット対応 安全利用の評価・検証 |
| テーマ3：（口述発表5） 効果的な福祉用具の利用促進、 福祉用具メーカーとの連携・協働 | 製品安全 製品開発 居宅でのデータ採取 社会実装・実証 | ICT 介護ロボット・テクノロジー 新種目・区分の開拓 データ分析・検証 |
| テーマ4：（口述発表1および6） 地域・多職種連携・事業所の取組 | 医療と介護の連携 地域ケア会議 福祉用具の啓発 災害・感染対応（BCP） 認知症利用者への対応 | 個別ニーズ・個別ケア チームアプローチ 人材育成 自治体や教育機関等との連携 地域包括ケア・地域共生社会 |
| テーマ5：（口述発表3） 経験3年未満相談員の福祉用具 導入事例（チャレンジ発表） | 自立支援 介護予防 ADL・QOLの維持改善 住環境整備 | 介護負担軽減 自己研鑽の取組 地域における取組 困難事例対応 |

※関連キーワードは演題作成にあたっての参考であり、全てのキーワードを網羅する必要はありません。

※テーマ3の「効果的な福祉用具の利用促進、福祉用具メーカーとの連携・協働」において、福祉用具メーカーが福祉用具貸与事業所（福祉用具専門相談員）に対して連携の働きかけをご検討の場合で、連携先にお困りの場合は事務局までお問合せください。

※テーマ5の「経験3年未満」とは、発表申し込み時点での経験年数といたします。

【演題登録料】

無料（研究大会当日の参加費も無料といたします）

【演題の二次使用权について】

演題（抄録）の二次使用权・許諾権はふくせん及び日福協に帰属します。

【発表方法】

- ・パワーポイントを使用して発表して頂きます。
- ・発表後、質疑と座長コメントの時間がございます。
- ・制限時間については、発表 7 分・質疑 3 分を原則とします。
- ・発表する場所は、現地会場又はオンラインを選択できます。

【募集期限】

発表エントリー 2024 年 1 月 31 日（水）

抄録原稿提出 2024 年 2 月 29 日（木）

【演題発表までの流れ】

- ① 発表エントリーを行います。（〆切：2024/1/31）
- ② 抄録原稿の書き方に関する動画を 2 月上旬に視聴します。（別途個別案内）
- ③ 抄録原稿を提出します。（〆切：2024/2/29）
- ④ 提出いただいた抄録原稿に対して、倫理・査読等、選考が行われ、審査結果が応募者に返答されます。（2024/3下旬頃）
- ⑤ 選考を通過した方はスライドの作り方に関する動画を 4 月上旬に視聴します。（別途個別案内）
- ⑥ 発表資料（パワーポイント）を作成し提出します。（〆切：2024/5/15）
※この段階で、発表する場所（会場又はオンライン）の希望をお伺いします。

【発表エントリーフォーム】

~~<https://forms.gle/LQrQN6qNFfoLQgXq8>~~



【抄録原稿の提出について】

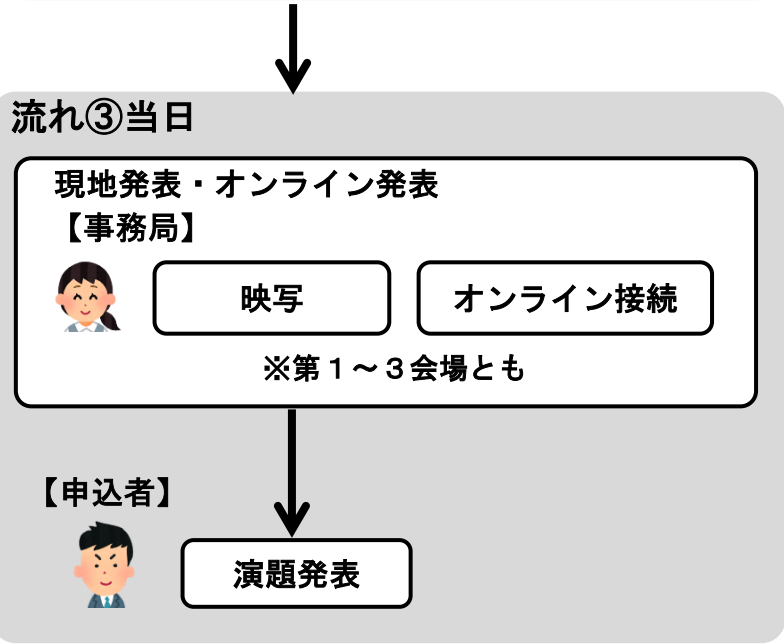
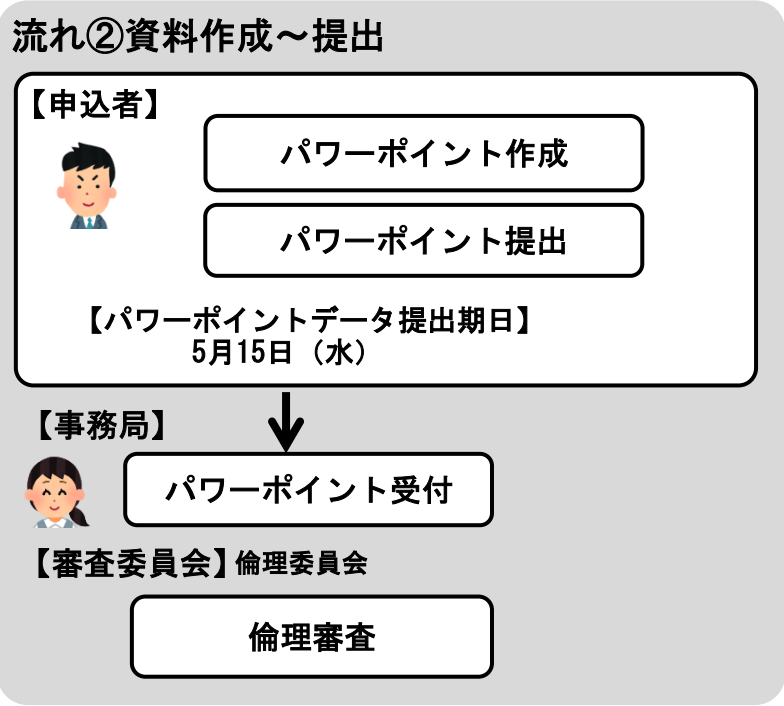
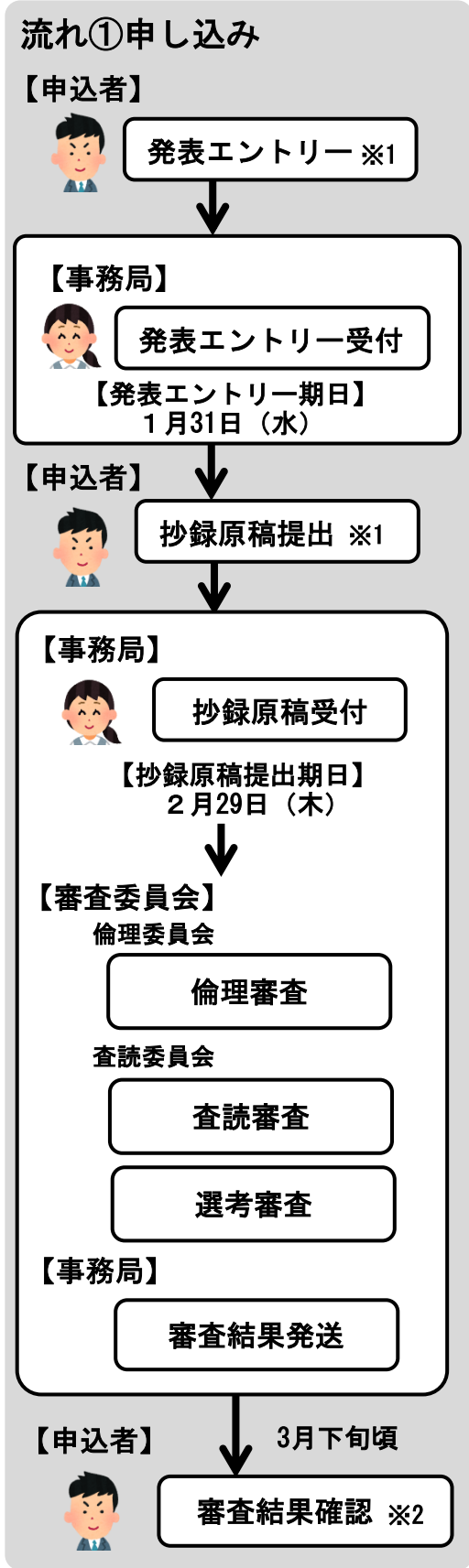
別紙 1 「抄録原稿」に記入してご提出ください。抄録原稿の記入にあたっては、別紙 2 を参考にしてください。

審査を通過した抄録原稿は、抄録集として参加者へ配布されます。

【倫理的配慮について】

利用者等のプライバシー保護の観点から倫理的配慮について、本研究大会倫理委員会が確認を行います。研究の計画・実行・分析・抄録作成の過程では、個人の尊厳、人権の尊重に最大限の配慮をお願いします。抄録原稿様式において、具体的にどのような方法で倫理的配慮を行ったかを記述していただきます。原則として書面にて同意を得るものとします。（同意書参考様式は別紙 3 の通り）

【申し込み から 当日までの流れ】



※審査結果が発表可能であった場合に、流れ②へ進みます。その際にパワーポイント作成にあたっての注意事項等をお知らせすると共に、発表する場所（会場又はオンライン）の希望をお伺いします。

3. 参加募集について（参加申込受付中）

本研究大会への参加を広く募集いたします。募集は、現地参加とオンライン参加のどちらも可能としており、詳細については以下のとおりとなります。尚、現地会場ではランチセミナーやメーカーによる出展、懇親会の開催を予定しております。奮ってお申し込みくださいますよう宜しくお願い申し上げます。

【参加人数】

現地会場定員目安：300名程度（先着順）

オンライン参加可能人数：基本的に制限なし

【参加費用】※現地参加、オンライン参加とも同じです。

事前（割引）申込【5月31日までのお申し込み】

ふくせん、日福協いずれかの会員および賛助会員：1名3,000円

関西シルバーサービス協会の会員：1名3,000円

非会員・一般：1名5,000円

学生（大学生、大学院生、医療介護関係専門学校生）：1名1,500円

※学生の方はランチセミナー及び懇親会の参加は出来ません。

予めご了承ください。

※現地参加の方は、大会当日に抄録集をお渡しします。

※オンライン参加の方は、大会前日までに抄録集をお送りします。

直前申込【6月1日から6月10日までのお申し込み】

ふくせん、日福協いずれかの会員および賛助会員：1名5,000円

関西シルバーサービス協会の会員：1名5,000円

非会員・一般：1名10,000円

学生（大学生、大学院生、医療介護関係専門学校生）：1名3,000円

※事前（割引）申込と同様に抄録集をお渡ししますが、数量に限りがございます。

先着順となります事を予めご了承ください。

抄録集冊子のみの購入

抄録集冊子代：1冊2,000円（送料込）

※抄録集のみの購入につきましては、事務局にご連絡ください。

【昼食について】

- ・会場指定以外の弁当をホールへ持ち込むことは禁止となっております。
- ・会場指定の弁当（お茶付税込1,100円）はホールにて飲食可能ですので、参加申込時にご予約ください。

又は、会場周辺の飲食店を各自ご利用ください。

※弁当をお申し込み後、キャンセルされる場合は6月7日までに事務局までご連絡ください。それ以降のキャンセルは返金できかねますので予めご了承ください。

【ランチオンセミナーについて】

ランチオンセミナーとは、セミナー主催者（協賛社）が受講者の昼食（弁当・お茶）を無償で提供し、受講者は弁当を召し上がりながら商品プレゼン等のセミナーを聴講いただくものです。参加申込時にご予約ください。

※学生の方はお申し込みいただけませんので、予めご了承ください。

・ランチオンセミナー①

時間：11:40～12:20

場所：第二会場：サイエンスホール

演題：「介護保険における自立支援の考え方」

講師：成瀬 文博氏（株式会社エブリハ）

協賛：シーホネンス株式会社

定員：90名（定員になり次第、受付を終了します）

・ランチオンセミナー②

時間：11:40～12:20

場所：第三会場：Room501～503

演題：「新時代に求められる福祉用具専門相談員のモニタリング」

講師：長倉 寿子氏

（社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団兵庫県立リハビリテーション中央病院）

協賛：パラマウントヘルスケア総合研究所

定員：72名（定員になり次第、受付を終了します）

【懇親会について】

立食形式の懇親会を開催いたします。参加申込時にご予約ください。

時間：17:55～19:20

場所：6階 千里ホール

会費：5,000円

定員：150名（定員になり次第、受付を終了します）

※学生の方はお申し込みいただけません。

※お申し込み後キャンセルされる場合は6月7日までに事務局までご連絡ください。それ以降のキャンセルは返金できかねますので予めご了承ください。

【お申し込みについて】

各種申込については以下フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/swJf8ukXQ2k5T6Pf9>



※通常（割引）申込締切は5月31日（金）とさせていただきます。

締切日を過ぎての申込は直前申込扱いになりますことをご注意ください。

※団体（10名以上）でお申し込みされる際は以下のURLよりexcelファイルをダウンロードしていただき、ご記載の上事務局までお送りください。

https://www.zfssk.com/sp/1912_research/form_group.xlsx

※本研究大会実行委員会は、適格請求書発行事業者としての登録は行っておりませんので、予めご了承ください。

4. 協賛募集について

本研究大会では、ご協賛いただける法人様を募集いたします。
 詳細につきましては、以下のとおりとなります。

(1) 広告協賛（抄録冊子）

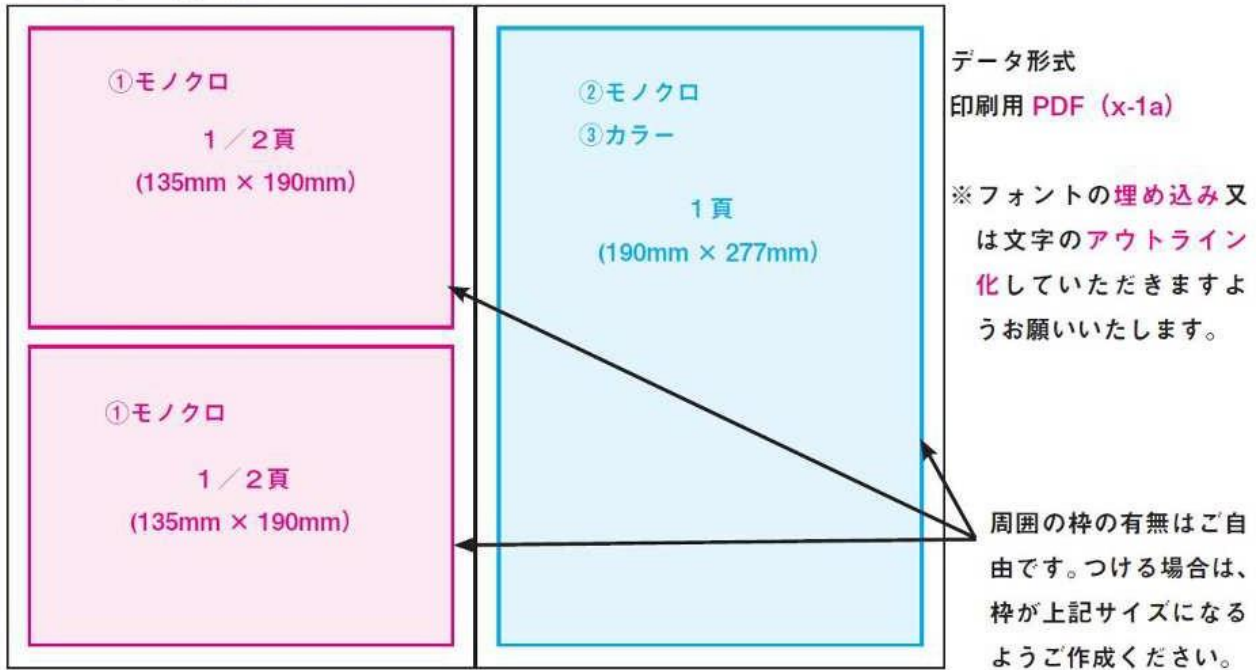
募集終了
 募集終了
 募集終了

| No. | 仕様 | 枚数 | 協賛金 | |
|--------------|---|----------------|---------------------|---------------------|
| | | | 会員※1 | 非会員 |
| 1 | 表4：カラ A4サイズ (190mm×277mm) ※2 | 1 枚 | 150,000円 | 300,000円 |
| 2 | 表2：カラ A4サイズ (190mm×277mm) ※2 | 1 枚 | 100,000円 | 200,000円 |
| 3 | 表3：カラ A4サイズ (190mm×277mm) ※2 | 1 枚 | 100,000円 | 200,000円 |
| 4 | 抄録内：モノクロA4サイズ (190mm×277mm) | — | 50,000円 | 100,000円 |
| 5 | 抄録内：モノクロA4 1/2サイズ (135mm×190mm) | — | 30,000円 | 60,000円 |

※1：「会員」とはふくせん、日福協の正会員および賛助会員、関西シルバーサービス協会の会員を指します。

※2：表4とは裏表紙、表2とは表紙を開いた裏側（内側）、表3とは裏表紙の裏側（内側）を指します。

抄録集（A4判）広告頁レイアウトイメージ



(2) 展示協賛 ※3 ※4 **※受付を終了いたしました。**

展示場所は、ホールへ入場する動線上にあるロビーを区画して13枠を設定いたしました。当日は多くの方にご覧いただける場所となりますので、ふるってお申込みください。

募集終了
 募集終了

| No. | 仕様 | 枚数 | 協賛金 | |
|--------------|-----------------------------------|----------------|--------------------|---------------------|
| | | | 会員 | 非会員 |
| 6 | 250cm×250cm 展示協賛 (電源有) | 4 枚 | 70,000円 | 140,000円 |
| | 300cm×210cm 展示協賛 (電源有) | 9 枚 | | |

※3：先着順とし、展示ブースの位置は申し込みいただいた順に事務局で割り振らせていただきます。

ホール及びロビー（出展スペース）のイメージは以下リンクをご参照ください。

~~https://www.zfcsk.com/prg_data/topics/PH1701304225.pdf~~

また、出展されるスタッフ用の昼食弁当（2名まで）をご用意いたします。

※4：広告協賛と併せてお申し込みいただきますと、20,000円を割引いたします。



(3) ランチョンセミナー協賛 ※5 **※受付を終了いたしました。**

募集終了

募集終了

| No. | 仕様 | 枠数 | 協賛金 | |
|--------------|--|---------------|---------------------|---------------------|
| | | | 会員 | 非会員 |
| 7 | ランチョンセミナー (11:40~12:20 第二会場 約90席) ○オンライン配信可 ※6 ○第一会場 (メインホール) 同時中継可 | 1枠 | 100,000円 | 200,000円 |
| 8 | ランチョンセミナー (11:40~12:20 第三会場 約72席) ○オンライン配信可 ※6 | 1枠 | 70,000円 | 140,000円 |

※5：ランチョンセミナーとは、セミナー主催者（協賛社）が受講者の昼食（弁当）を無償で提供し、商品プレゼン等のセミナーを聴講いただくものです。協賛金の価格には、会場費及び標準機材費が含まれていますが、受講者の弁当代は含まれておりません。弁当は、指定ケータリング会社のメニューよりお選びいただき、別途お支払いいただきます。

※6：撮影用カメラ1台（三脚固定）を当方で準備いたします。これ以外の撮影方法のご要望については、事務局までご相談ください。また、オンライン配信（アーカイブ掲示）にあたっては、講師の肖像権等について事前にご確認ください。

【各協賛申し込みについて】

各協賛申込については以下フォームよりお申し込みください。

<https://forms.gle/abLHEhXYESmSfeMB6>



【注意事項】

申込期日及び広告入稿期日を 4 月 30 日（火）とさせていただきます。

5. 名刺広告募集について

本研究大会では、抄録冊子への名刺広告掲載を募集いたします。
詳細につきましては、以下のとおりとなります。

【募集対象】

ふくせん・日福協・関西シルバーサービス協会の会員

【募集概要】

広告サイズ：縦 66mm×横 47mm

※お申し込み件数により枠サイズの調整を行う場合がございます。

掲載料：1 枠あたり 10,000 円

【名刺広告申し込みについて】

名刺広告申込については以下フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/GQq84LpzFyomoB186>



【注意事項】

申込期日を 4 月 30 日（火）とさせていただきます。

**※本研究大会実行委員会は、適格請求書発行事業者としての登録は
行っておりませんので、予めご了承ください。**

6. その他事項

【会場】

千里ライフサイエンスセンター

所在地：大阪府豊中市新千里東町1-4-2

<https://www.senrilc.co.jp/index.html>



※大阪メトロ御堂筋線は江坂駅にて「北大阪急行電鉄」に切り替わるため、降車不要で千里中央駅に到着いたします。

本研究大会について、ご不明な点などございましたら下記事務局までお問い合わせください。

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 事務局（担当：川口、中村、柳田、中沢）

電話：03-5418-7700 FAX：03-5418-2111

email：info@zfssk.com

一般社団法人 日本福祉用具供給協会 事務局（担当：伊藤、淡路）

電話：03-6721-5222 FAX：03-3434-3414

email：jimukyoku@fukushiyogu.or.jp

